プログラム

12月16日(土)

13:00～13:05

I 開会の挨拶

松岡 陽 (埼玉県立がんセンター)

13:05～13:25

II 会長講演

低侵襲治療を通して学んだもの

座長 藤井 靖久 (東京医科歯科大学)
演者 松岡 陽 (埼玉県立がんセンター泌尿器科)

13:25～14:00

III 一般演題

座長 齋藤 一隆 (獨協医科大学埼玉医療センター)

1. 当院におけるミニマム創内視鏡下前立腺全摘除 (MIES-RP) の治療成績：ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘除 (RARP) との比較
伊東 翼、福田 翔平、橋本 啓、小林 正貴、中村 祐基、
藤原 基裕、范 博、石川 雄大、早稲田悠馬、田中 一、
吉田宗一郎、藤井 靖久
(東京医科歯科大学大学院腎泌尿器外科学)
2. ロボット支援前立腺全摘 (RARP) 及びロボット支援下鼠径ヘルニア修復術 (R-TAPP) の同時手術についての報告
矢嶋 習吾、小笠原 峻 アンディ、今里 直樹、廣瀬 航平、
勝村 佐保、片岡 円、中西 泰一、増田 均
(国立がん研究センター東病院泌尿器・後腹膜腫瘍科)
3. ロボット支援下体腔内腸管再建における dual console の有用性
井上 雅晴、淵澤 寛崇、三谷 康輝、佐野 裕大、松岡 陽、
影山 幸雄
(埼玉県立がんセンター泌尿器科)
4. ロボット支援腎部分切除の阻血までの時間に対する腎周囲脂肪体積と MAP スコアの影響
中西 泰一、小笠原 峻 アンディ、今里 直樹、廣瀬 航平、
勝村 佐保、片岡 円、矢嶋 習吾、増田 均
(国立がん研究センター東病院泌尿器・後腹膜腫瘍科)

14:00～14:30

IV 教育講演

泌尿器科手術における筋膜 (fascia) の話

座長 松岡 陽 (埼玉県立がんセンター)
演者 小林 泰之 (岡山大学病院泌尿器科)

14:30～15:00

V 特別講演 1

AIとロボット技術を駆使した内視鏡手術の未来像

座長 増田 均 (国立がん研究センター東病院)
演者 伊藤 雅昭 (国立がん研究センター東病院大腸外科医療機器
開発推進部門長)

15:00 ~ 15:05

休憩

15:05 ~ 15:35

VI 特別講演 2

低侵襲手術における安全な実施とトラブルシューティング

座長 影山 幸雄 (埼玉県立がんセンター)

演者 服部 一紀 (聖路加国際病院)

15:35 ~ 15:45

VII 特別企画 世界初の触覚を有する国産手術ロボット

座長 藤井 靖久 (東京医科歯科大学)

力覚フィードバック機能を有する手術支援ロボット Sarioa によるロボット支援根治的前立腺全摘除術の初期経験

三木 淳*¹、岩谷 洸介*¹、藤尾 圭*²、西原 輝幸*³、
只野耕太郎*³、川嶋 健嗣*⁴、木村 高弘*⁵

(*¹ 東京慈恵会医科大学附属柏病院泌尿器科、*² 我孫子東邦病院泌尿器科、*³ リバーフィールド株式会社、*⁴ 東京大学大学院情報理工学系研究科システム情報学専攻、*⁵ 東京慈恵会医科大学泌尿器科)

15:45 ~ 16:20

VIII ビデオディスカッション 1: エキスパートに学ぶ低侵襲手術手技

座長 高橋 悟 (日本大学)

座長 米瀬 淳二 (がん研有明病院)

1. 骨盤内リンパ節郭清標準化への試み

森實 修一、武中 篤

(鳥取大学医学部器官制御外科学講座腎泌尿器学分野)

2. 体腔内尿路変向 (ICUD) の進歩と課題

全並 賢二 (藤田医科大学腎泌尿器外科)

16:20 ~ 16:55

IX ビデオディスカッション 2: 高難度症例に対するロボット支援手術

座長 久米 春喜 (東京大学)

座長 釜井 隆男 (獨協医科大学)

3. 高難度症例に対するロボット腎部分切除

近藤 恒徳 (東京女子医科大学附属足立医療センター泌尿器科)

4. 前立腺癌および膀胱癌に対する救済ロボット支援手術の経験

福田 翔平、中村 祐基、早稲田悠馬、田中 一、吉田宗一郎、
藤井 靖久

(東京医科歯科大学大学院腎泌尿器外科学)

16:55 ~ 17:00

X 閉会の挨拶

松岡 陽 (埼玉県立がんセンター)